

私保連しまね No.56

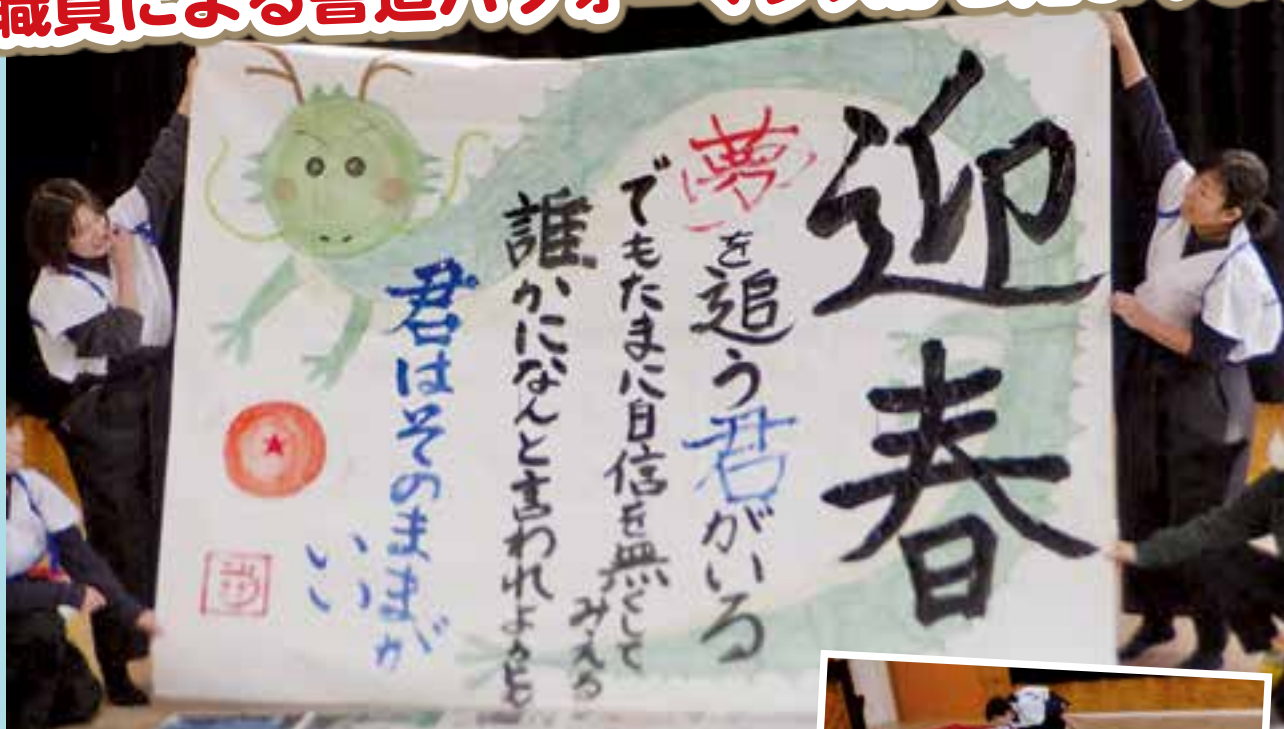
Contents

- 特別寄稿……………2、3
- こんな活動やってます…4、5
- キャリア先生の紹介 ……6、7
- 令和5年度各専門部活動報告……………8、9、10

子どもの育ちを支える
～保育リボン～



**新年の幕開けは…
職員による書道パフォーマンスから始まります**



園の保育・子供達へのエールも込めて力強い
作品となりました

『笑顔』がたくさん溢れる一年にしましょう!!
うさぎ山こども園



<http://www.sweet-house.jp/shimane-shihoren>



保育士の先生方へ

島根県内の乳幼児健診や発達相談等に從事

小児科医 小柳津 裕子

私は現在、島根県のいくつかの市町で乳幼児健診や発達クリニックを担当させて頂いています。発達クリニックでは保育士の先生方が同席されることも多いですので、何人かの先生方にはお目にかかったことがあるかと思っています。

発達クリニックで先生方のお話を聞くにつけ、日々体を張って保育の仕事に従事され、実に多様な子ども達のために創意工夫を重ねられている様子に感心させられることが度々あります。私が発達に課題のある子ども達を診るようになった時に指導して下さった大ベテランの先生が時折口にされていたのは「我々医者は理論だから」という言葉でした。一方、お母さんやお父さん、保育園、幼稚園、小学校、中学校の先生方は日々実践されている、と。

先生方も感じられていると思いますが、定型発達

安心して世界に出回り、各々が持つ可能性を發揮していくための土台が作られていく時期なのだと。子ども達それぞれの可能性を信じて寄り添い、根気強く教え導いてくれる先生達と、実に様々な個性を持つ子ども達が場を共有して学び合うこと、これ以上の学びの場はないと思っています。もちろん子どもにとって個別で学ぶ場も時に必要で有用です。けれど集団の中に身を置いて学ぶことはヒトという種にとっては不可欠のものだと考えています。

現在日本が、世界が大きな変化の中にあります。社会のデジタル化の流れは止まらないでしょう。多くの養育者がその変化の流れに翻弄されているように感じられます。子ども達との現場にいる先生方も同様なことを感じられているのではないのでしょうか？けれど人は身体を使って集団の中で育つように



の子ども達に共通する発達の段階があるように、発達に課題のある子ども達にもまた通底する特性というものがあります。とはいえ定型の子ども達が多様であるように、いわゆる発達障害と診断が付く子ども達も実に多様です。理論で言うところのだけれど、実践するとなるとそうはいかない、ということは当たり前のようであって、壁にぶち当たることだらけの日々なのだろうと感じています。だからといって放っておく訳にもいきません。今まさに目の前にいる子ども達の可能性をどう発現させていくか？どう課題を乗り越え発達を促すか？先生方の創意工夫と実践にかかっていると言えるのかも知れません。

また、課題を持つ子ども達は家庭環境にも課題を抱えていることも多いと感じています。言うまでもなく、子ども達が健やかに成長していくための根幹は養育者との安定した日々の暮らし、生活リズムの中にあります。その部分が担保されていない子ども達も多くいるのでしょう。更には、養育者は気付いていないけれど、集団の中にいてこそ現れてくる子どもの課題を養育者にどう伝えたらよいのか？という悩みもよく耳にします。

保育園で過ごす0歳から6歳までの日々は人としての根本土台を作るものだと感じています。身体を自在に操って動くようになり、手を使って物を扱うようになり、言葉を使って会話をするようになる。先生方や子ども同士との、身体を駆使した生身の経験を日々積み重ねていくことで、人を信頼し、

進化してきた種なのです。食、教育、医療、日々の暮らしの中で何が子ども達にとって安全で最善なのか？子どもに関わる全ての大人が考え、選択していく必要があると感じています。

ヒトが何万年もかけて創り上げてきたヒトらしさ。共感力、思いやり、創意工夫、計画力、見通す力、勤勉さ、遂行力。これから先も維持されていくでしょうか？子ども達を見ていると「成長すること」と「役に立つこと」は人が生来備えている欲求であり資質なのではないか？と感じます。それらが損なわれることがないように、ヒトらしさがこれから先も維持され、更によりよく進化していくように、私たち大人に何が出来なのか？

子どもに関わる仕事は未来を創る仕事なのだ、と聞いたことがあります。そして、人の営みの中で子育て以上に尊い仕事はない、とも。発達に課題がある子にとっても、家庭に課題がある子にとっても（そもそも全く課題のない子なんているのでしょうか？）、どの子にとっても保育園で過ごす時間というものはその子が持つ可能性が保障されている時間なのではないか？と考えています。その時間を保障するためにリアルな子ども達を目の前にした先生方の日々の実践を思うと感謝の言葉に尽きます。子どもに関わる仕事を担うひとりとして私の仕事が生の方の一助となれば幸いです。ありがとうございます。

こんな活動やっています



テーマをもって いろいろチャレンジ!



いそたけ保育園園長 中村 学

こんにちは、大田市の海がすぐそばにある、いそたけ保育園です。園児20名の小規模な園です。私たちはこの人数の少なさを活かし、出来るだけ多くの場所に行くことにこだわっています。園より徒歩10分以内には、海（海水浴!）、五十猛駅、森、小学校、町センター、バス停、港、グロ（お正月行事）、お寺等があります。たくさん出かけているせいかハロウインの時に町を行進すると地域の方からリュックに入らないくらい山のようなおやつを頂きます。その他、公共交通機関を使ってプール、物部神社、動物園、アクアス、三瓶、県立少年自然の家、いちご狩り、焼き物館、神楽面工房、警察、消防等に行っています。

また、食育もこだわっております。去年は食・命のレクチャーを行い、自分達で田植えから育てたお米を収穫し、薪で新米を炊き、一人一尾の秋刀魚をふるまいました。ほかに地域貢献として、弊園で取り組んでいるマーチングにて、地元のお祭りに呼ばれたり、三瓶祭のオープニングで披露したりと地域を元気にしようと頑張っています。

多くの体験、刺激、交流、遊び、習得が成長につながればと思い保育を提供しています。どうぞよろしくお願い致します。ありがとうございました。



お友だちとはじめてのおつかい ～地域とともにあるこども園をめざして～

やすぎこども園 園長 福島 朗博

「いまから、おかいものってきます！」。午後のおやつタイムが終わると、年中・年長組の当番さんが事務室をのぞいて元気よく声をかけます。出前ミニエコ講座で作ったマイバッグを手に携えて、張り切っています。

行き先は、園から70Mほど離れた「みのりや」商店で、本園の給食の食材を毎日届けてくださってお世話になっています。その一部の食材について、毎回当番さん一人一人が食育の先生よりことづかって、おつかいに行くのです。

お店に入って、「こんにちは～!」、「いらっしゃい」とおじさんやお姉さんにご挨拶。最初の頃は緊張で声がけが必要だった子どもも馴染んできた様子で、一人ずつ「にんじん4こください」、「かたくりこをください」と頼まれた物を覚えてお店のお姉さんに伝えられました。食材を受け取ってバッグや紙袋に大事そうに入れると、ほっとした表情に。その後、店内の商品棚をぐるりと探検して、珍しい品物があると、「これはなんですか」とおじさんに聞いていました。「にんにくだよ」、「これは、しょうが」と教えてもらいました。絵本には出てこない物だな、家の台所で見たことあるかな…こうやって教えていただくと勉強になりますね。最後に一列にそろって「ありがとうございました」と上手に挨拶してお店を後にします。

園に着いて、事務室にかばんの中味を見せて報告し、調理室へ届けたときの当番さんの満足そうな表情を見るたびに、地域の方々に共に子どもたちを育てていただけたことのありがたみを感じています。



①歩いて5分。みのりや到着!



②「しめじをください。」
知らなかった食材も覚えたよ



③店内を探検!
お菓子もあるぞ!



④最後に皆さんにあいさつ。
「ありがとうございました。」



⑤帰り道はカバンが重いな。
でもだいじょうぶ。
ほら♪みんなも迎えてくれてるよ!



⑥調理室へ無事お届け。
給食がたのしみだな

キャリア先生の紹介

第1ブロック

隠岐郡/隠岐共生学園第二保育所

主任保育士
田月 文 先生

喜んでいます。

月の行事、園の大きな行事等では、他の職員への声掛けや分担などをし、スムーズに行事ができるように尽力したり、園全体のことを考えている姿がたくさん見られます。また、食育への関心が高く、畑での野菜作りを率先して行っています。夏野菜、冬野菜など、季節ごとにどんな野菜作りをするか等、他クラスの職員とも話し合いながらすすめています。給食担当者とも連携をとり、畑の野菜を収穫しての色々なクッキングや園全体での鍋パーティーをするなど子どもたちが食に触れる経験ができるように中心となって活動をしています。

そして、保育以外でも、修繕箇所を見つけると「僕に任せてよ!」と、すぐに対応してくれるなど心強い存在です。これからも子どもたちの笑顔のために、また、チームワークの確立のためにリーダーシップを発揮してくれることを期待しています。

隠岐共生学園第二保育所のキャリア先生を紹介します。保育歴22年になる木下剛志先生は、色々な保育のアイデアを持ち、一人ひとりの気持ちに寄り添いながら子どもたちを笑顔にすることを常に考えています。

今年度は1歳児を担当していますが登園時に涙が出ていた子どもも木下先生の姿を見ると「せんせい、いた!」と、笑顔になり、保護者様も安心して出勤されます。他の年齢の子どもたちも木下先生との関わりを

木下 剛志

毎日、子どもたちの笑顔や元気にたくさんのパワーをもらっているで、まだまだ若い者には負けません!



第2ブロック

出雲市/たちばな保育園

主任保育士
伊藤 志保 先生

そびや作品作りが楽しく展開されています。そして、穏やかで優しい口調の米井真弓先生は、子どもたちの意欲を引き出し、思いに寄り添いながら丁寧に向き合い、いつでも子どもの味方でいてくれます。

3人とも自身の子育てで大変な中、自分の持っている特技や興味を活かしながら、バリエーション豊かな保育を展開してくれています。チーフ保育士としてクラスの運営はもちろん、細やかな保護者支援や後輩たちへの指導も抜きなく、日々の保育を楽しみながら子ども達の成長を見守る3人の姿は、後輩たちの良きモデルになっています。

いつも子どもの立場に立ち、いま必要なことを考え、実現に向かおうとする仲良し3人組の先生たち。子どもだけでなく保護者の信頼も厚く、これからも更に活躍されることを期待しています。

たちばな保育園は、保育士歴22年目を迎える同期3人の先生を紹介します。

体育会系の安食祥子先生は、発達に合ったごっこあそびや運動あそびなど魅力的な保育で毎日子ども達を楽しませてくれて、周りはいつも笑い声でいっぱいです。次に、造形活動が好きな角浩子先生は、次々と新しいアイデア生み出し、子ども達のあ

楽しい時も悩んだ時も、いつも3人で分かち合いました。今もお互いの保育に刺激を受けながら切磋琢磨しています。これからも3人で支え合いながら子育て、仕事の両立を頑張っていきたいと思います。





第3ブロック

大田市/あゆみ保育園

園長
海原 泉 先生

認定こども園あゆみ保育園のキャリア先生を紹介します。今回は、あゆみ保育園に21年務める調理師の大谷信恵先生です。信恵先生の前職は歯科衛生士。ご縁があって今は子ども達の食を考え、毎日おいしい給食を作ってくれています。

あゆみ保育園では、年長になると自分の誕生日当日はいつもの給食を誕生日プレートに変身させてお祝いします。もう20年以上前からこのバースデーランチに関り、マカロニやパスタ、海苔、野菜の型抜き等、どこにでもある食材を使って4月は花、5月はこいのぼり、6月はてるてる坊主と言ったように季節に合ったキャラクターを作り、楽しい誕生日プレートに子ども達が大きくなったらなりたいたいのものを題材にして作った冠を添えてプレゼントしてくれ子ども達を笑顔にしています。中には自分の誕生日が待ちきれずに、何カ月も前からカレンダーで日にちを数えて楽しみにしている子もいますよ。年長の担任にもサプライズがあり、子ども以上に喜んで見せに来てくれることもあります。

また、行事の時やお客さんが来られた時に箸袋を作り、これまた保育士顔負けのクオリティでみんなを喜ばせてくれます。あまりにステキな箸袋なので、私は特に気に入ったものを大切に保存しているほどです。他にも暑い夏の誕生日会は、夏野菜と一緒に凍らせた小さい氷柱を飾り涼しさを演出したり、持ち帰りの給食袋のタグを手作りする等、食にまつわる場面で楽しませてくれるアイディアマンの信恵先生です。子ども達の身体を作る大切な食事。嫌いなものを食べられるようにという工夫だけでなく、楽しく食事ができるようにという先生の気持ちが伝わるあゆみ保育園の給食です。これからも楽しいサプライズを期待しています！！

大谷 信恵

前職を離れて20年も経っていたのですね。行事食、小物類、バースデープレート等、大所帯に対応するように考えるのは難しいです。なのに難題である程アイデアが浮かんでくるのは子ども達、おまけ？の先生方の喜んでくれる姿があるからでしょうか。これから目と口と手と、体全体にしみるご飯作り…つづく

あゆみ保育園 1月誕生日
ランチプレート

第4ブロック

浜田市/つくし保育園

園長
田原 好子 先生

さくら会 勤続18年目の金山純子先生（副主任）を紹介します。新卒からさくら会に携わってもらい、メキメキとキャリアを積んで来られ今はつくし保育園に勤務してもらっています。

とても明るく、笑顔が素敵で子ども達と一緒に遊んだりするその笑顔は私たち職員も癒されています。だから子ども達も自然と先生の周りに集まっているので安心できる存在を感じていると思います。キャリアを

積んではおられますが、常にどうしたら子ども達にとっていい保育ができるか悩み、考え時々事務所に来ては私や主任と語り合う事もよくあります。

それだけ真剣に今の自分の保育に向き合っているのも更なる期待を持たずにはおれません。

また、保護者さんの悩みや相談事にもよく対応されているので人望は厚く、登降園と一緒に話をしても保護者の方の笑い声と笑顔で帰えられる場面をよく見ます。同様に現場経験の少ない若い職員に対しても優しく声をかけ保育のアドバイスをわかりやすく伝える姿はすごく頼りになるお姉さんの存在でもあります。

子育てをしながらの仕事の両立は大変だと思いますがこれだけの人を笑顔にできる先生の存在はとても大きいのでこれからも一緒に頑張っていきましょう よろしくお祈りしますね。

金山 純子

広い園庭とたくさんの自然が魅力のつくし保育園です。元気いっぱいにつくしっこと笑顔で毎日過ごしています。



予算対策部

部長 板木 厚典

●(公社)全国私立保育園連盟予算対策会議

令和5年 6月 8日(木) 令和5年度第1回予算対策会議
令和5年10月24日(火) 令和5年度第2回予算対策会議

●島根県保育三団体

令和5年 5月18日(木) 県子ども・子育て支援課との意見交換会
令和5年 7月12日(水) 第1回 代表者会議
令和5年 8月28日(木) 県子ども・子育て支援課との意見交換会
(知事への要望事項等事前協議)
令和5年 9月15日(金) 環境厚生議員連盟総会
令和5年 9月15日(金) 環境厚生部会
令和5年10月 3日(木) 陳情要望活動
県知事・県議会議員・県健康福祉部長

今年度も会員皆様のご意見をいただき、人口減少及び少子化への対策、小規模保育所の経営基盤強化、保育の質の担保に関わる最低基準の改善と公定価格の抜本的な見直し、障がい児保育事業の補助拡大、医療的ケア児受け入れへの支援体制構築、物価高騰対策として継続的な補助などを、国、県への要望として出させていただきました。

●予算対策部

・令和5年(公社)全国私立保育連盟 国に対する請願署名・カンパ運動

令和5年 8月23日付 島根私保連加盟施設宛 文書送付
令和5年 8月26日付 保護者宛 文書
令和5年10月 3日付 全私保連へ請願署名用紙送付
令和4年10月23日付 全私保連へ令和5年度 カンパ金振込
請願署名 13,287名
カンパ金 756,404円

保育関係者の皆様、保護者の皆様に多数のご協力をいただきました。
署名は10月3日付けで全私保連へ送付、カンパ金は460,000円を全私保連へ納入、残額296,404円を島根私保連予算対策部活動費として充当させていただきました。ご協力ありがとうございました。

・島根県選出国会議員への要望内容説明

令和5年 6月 8日(木) 議員会館訪問
令和5年10月24日(火) 議員会館訪問
故細田博之衆議院議員 高見康裕衆議院議員 高階恵美子衆議院議員
青木一彦参議院議員 舞立昇治参議院議員 三浦 靖参議院議員

島根県選出の国会議員の皆様へ県内の保育情勢および今年度の要望内容を説明し、少子化の進む離島及び中山間地域の現状、小規模保育施設への支援について意見交換をおこないました。

調査部

部長 石川 佳照

- 8月24日(木) 全国調査部長会議
～25日(金) 情勢報告「保育の仕組みにかかわる動きと課題」
記念講演「保育における不適切対応をはじめとする諸課題について」
全私保連調査部報告①「GoogleフォームとExcelを使った調査の始め方」
// ②「『保育における不適切対応を考える調査』報告」

●調査部報告

『全国私立保育連盟 令和6年度 保育関係予算・制度等要望』についての、島根県内における各要望事項の関心度調査』

対象：島根県私立保育連盟加盟施設

期間：令和5年12月15日～令和6年1月15日

※調査内容については、島根私保連のホームページに掲載(回答率 69.1%)

急激な少子化・人口減少が全国に先んじて進む島根県は、都市部に比べ人口が少なく東西に長く山間部や島しょ部を抱え、抱えている課題や要望事項は項目によっては全国と異なるものと客観視できました。このたびの調査結果において、県内の加盟園の皆様の関心が特に高いのが、『今後さらに子どもの数が減少していく情勢に鑑み、新たに加算や柔軟な定員変更など、地域から保育の現場がなくならないよう、保育施設の機能を維持できる仕組みの創設。』『全産業の労働者との約5万円の賃金格差がなくなるよう、早期に全ての保育関係職員において処遇の改善。』でありました。関心度の高い項目は、県内保育施設の総意ととらえることができ、皆様方からいただいた意見を参考にし、今後の国・島根県への要望事項に役立てていきたいと思ひます。

青年部

部長 森山 尚美

今年度の青年部の活動として、7月15日(土)出雲市 パルメイト出雲にて島根大学大学院教育学研究科 教授 原広治先生をお招きし『若手職員へのかかわり』と題し、全体研修会を開催いたしました。新型コロナウイルスが5類に引き下げとなり、様々な地区から先生方にお集まりいただきました。研修では、各々の園で若手職員を日々指導しておられる中で生まれる悩みの共有や、具体的な解決対応策を語りあうなど、指導的立場の先生方の熱意を感じられるグループワークが活発に行われていました。人数は決して多くはなかったものの、原先生の優しい雰囲気の中で学ぶ時間は、笑顔がたくさん生まれ、新たな考えや物事の見方・捉え方を見つけられる時間となったと思ひます。青年部では、同じ境遇の先生方が互いに研鑽を積まれ、次世代を担う保育者の資質向上だけでなく、園の垣根を超えた仲間作りができる『繋がり場』となるような研修を計画しています。今後も青年部にできることは何か…を考え、参加される先生方が楽しく繋がりを築くことができるような取り組みをしていきたいと思ひますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

研修部

部長 吉村 里恵

【これからの保育情勢と全私保連の取り組みについて】

日時：令和5年5月22日

講師：全国私立保育連盟 常務理事 塚本 秀一 氏

【保育士等キャリアアップ研修（障がい児保育）】

日時：令和5年7月22日・27日・28日

講師：島根大学大学院 教授 原 広治 氏

【保育士等キャリアアップ研修（保護者支援・子育て支援）】

日時：令和5年8月3・4・5日

講師：島根大学大学院 教授 原 広治 氏

【危機管理研修会】

日時：令和5年11月13日

講師：八丁堀法律事務所 弁護士 久保 豊年 氏 弁護士 三保 友佳 氏

【社会福祉法人運営・会計研修】

日時：令和5年12月6日

講師：(株) 幼保経営サービス 菅野 哲 氏 柿崎 昌 氏

今年度は、新たに危機管理研修会を設けました。保育所で発生しやすいトラブルに対して、弁護士の方々のわかりやすいお話を伺いながら、参加者のみなさま自らが考えられる内容だったように思います。

次年度も、島根県私立保育連盟の会員のみなさまのお役に立てるような研修を考えていきたいと思っています。ありがとうございました。

広報部

部長 重田 総代

令和5年度10月に広報誌55号、3月に56号を発刊いたしました。

55号では、第3ブロック大田市の「大森さくら保育園」さんを新加盟園で紹介しました。

ホームページも覗いてみると趣のある園舎でとても魅力的でした。

私自身がこの広報部を通していろいろな園を知る機会になっております。

55号、56号と発刊につきまして、沢山の皆様のご協力をいただいたことに心より感謝申し上げます。

編集後記

「私保連しまね56号」を、お届けいたします。お忙しい中、執筆にご協力いただいた先生方に心より感謝いたします。

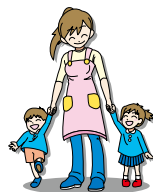
新年あけたとたんに大きな地震がおこり、不安にかられました。被災された方々に心より お見舞いを申し上げますとともに、一日も早く平時の生活を取り戻せますように…、そして今年の干支の辰のように力強く前にすすめますように…と祈るばかりです。

のぞみ保育園 坂本 博美（副部長）



2024年1月現在の内容です。

福利厚生充実による優秀な人材確保と
職員の皆さまに安心して働いていただくために



職員のための 病気とケガのトータルプラン

(業務災害総合保険)

- 特長1** 業務中、通勤途上のケガを職員の人数に関係なく補償します。
- 特長2** 園の職員全員を無記名で補償します。
●パート、アルバイト、派遣職員も補償できます。
- 特長3** 職員の増員・入れ替りも自動的に補償します。
●年間総収入による保険料で、人数の報告・精算などは不要です。
- 特長4** 病気による入院の補償や、がんによる通院の治療費補償も追加できます。
●病気を補償する特約については、事業主、常勤※の法人役員(理事・監事)、職員、常勤※のパート・アルバイトの方が対象となります。
※常勤とは、病気を被った時の直前6か月間における、週あたりの平均労働日数が3日以上、かつ週あたりの平均労働時間が15時間以上に該当する場合をいいます。
- 特長5** 労災事故の賠償金や訴訟時の弁護士費用を最大5億円まで補償できます。
●損害賠償金額の決定や争訟・弁護士費用などの支出にあたっては、事前に弊社の承認が必要です。



*「職務災害トータルプラン」は、「職員のための病気とケガのトータルプラン」に2022年9月1日より名称を変更しました。

お子さまの成長を安心して見守るために

キッズガード®

「園児総合保障制度」(こども総合保険)

- 特長1** 団体割引適用 約62%割引 (2023年度、加入者10万名以上の割引率)
園が窓口の団体加入制度だから、団体割引・損害率による割引が適用されています。
- 特長2** 24時間補償 ケガによる入院・通院は1日目から補償
ケガによる入院・通院など、園児をとりまく様々なリスクに対応した保障制度です。
- 特長3** ご家族の賠償事故も対象 国内示談交渉サービス付き
個人賠償責任補償は園児とご家族が対象です。
- 特長4** お電話一本でお支払い 簡単支払特急便
ケガによる入院・通院で10万円以下のご請求は、お電話一本で保険金をお支払いします。
※ご利用にあたっては所定の条件があります。



引受保険会社

AIG損害保険株式会社

〒105-8602 東京都港区虎ノ門4-3-20 <https://www.aig.co.jp/sonpo>
TEL: 03-6848-8480 午前9時~午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

※この広告は保険商品の特長をご案内したものです。詳細につきましては、パンフレット等をご覧ください。弊社までお問い合わせください。

B-240017

[全私保連推奨] 各種団体保険制度



有限会社ゼンポ

公益社団法人
全国私立保育連盟

東京海上日動

ほいくのほけん・こどもえんのほけん

保育施設向け 4月1日～1年間(中途加入可能)

「国賠償責任保険(新型コロナウイルス等対応費用補償特約付帯)」
「園児団体傷害保険(学校契約団体傷害保険)」など、保育施設における最大リスクを補償する1番の主力保険制度です。

やくいんのほけん

社会福祉法人向け 8月1日～1年間(中途加入可能)

社会福祉法人の役員の業務遂行に関する賠償リスクやマスコミ対応費用等のレピュテーションリスクに加えて、雇用関連トラブルによる法人への賠償リスクもオプション付帯可能な保険制度です。

Web
加入
可能

えんじのほけん

在園児向け商品 4月1日～自動更新(中途加入可能)

「園内外問わず24時間お子さまをお守りする傷害保険」「扶養者に万が一の場合の育児費用補償」など手厚い補償内容に加え、一般的な保険商品と比較して約65%の割引となっているため非常に割安な保険制度です。

Web
加入
可能

しょうがくせいのほけん

卒園児向け商品 4月1日～自動更新(中途加入可能)

24時間のおケガ等からお守りにすることに加え、自転車条例で義務化されている個人賠償責任保険など卒園後のリスクを補償します。本商品も一般的な保険商品と比較して約30%の割引となっているため割安な保険制度です。

Web
加入
可能取扱
代理店

有限会社ゼンポ

TEL: 03-3865-3881
FAX: 03-3865-2806引受
保険会社

東京海上日動火災保険株式会社

担当課支社: 公務二部 文教公務室 TEL: 03-3515-4134

このチラシは、このご案内は施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険・学校契約団体傷害保険特約付帯傷害保険・会社役員賠償責任保険・レピュテーション費用保険(レピュテーション費用特約条項付 費用・利益保険)・雇用関連賠償責任保険の概要・団体総合生活保険(傷害保険)の概要についてご紹介したものであり、全ての事項を記載しているものではありません。保険の内容は各保険制度のパンフレットをご覧ください。また、ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は契約者である公益社団法人全国私立保育連盟にお渡しする保険約款により、ご不明点がありましたら、取扱代理店または保険会社までお問い合わせください。

連絡先



公益社団法人全国私立保育連盟指定/東京海上日動火災保険株式会社代理店

有限会社ゼンポ

TEL 03-3865-3881
FAX 03-3865-2806

〒111-0051 東京都台東区蔵前4-11-10 全国保育会館4階

子どもの育ちが見えれば、明日の保育がもっと豊かに！

全国私立保育連盟推奨(総代理店)

導入費用
無料

きっずノート

「きっずノート」は、文字だけでは伝えきれない園での豊かな活動、子どもたちが自ら学び・育つ姿を「見える化」するアプリです。

保育者の
業務
省力化子どもの
学び・育ちの
見える化緊急時の
連絡手段

正式利用お申込みの全施設

最大9ヵ月

利用料無料！

契約更新後も料金そのまま！

年間一括利用料6万円

利用しやすい価格に
なりました！ひと月
あたり 5,000 円
(税別)

※ただし、事業者利用規約の定めにより、将来において利用料金に変更になる可能性はございます。

詳しくはお問い合わせください。

<担当者:菅沼、佐藤>



保育リボン

わたしたちは子どもの育ちを支え、
みんなの笑顔があふれる社会を目指します。
(全国私立保育連盟)

私保連しなれ No.56

発行日/令和6年(2024)3月
発行者/会長 川上 雅文発行所/島根県私立保育連盟
編集者/重田 総代・坂本 博美